

Kanagawa East
Rotary
Club



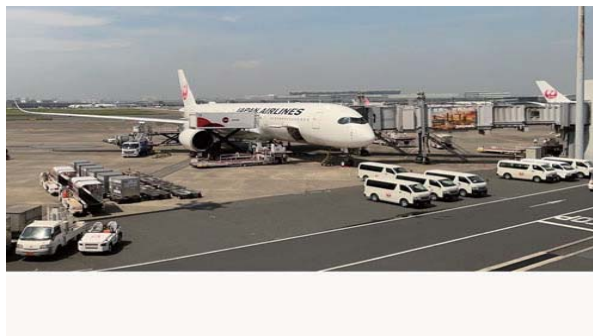
神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2024-2025年度 第2週報 No. 2268 2024年(令和6年)7月12日 第2268回 例会記録 7月19日発行

本日〈7月19日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「それこそロータリー」
- ◆ 献立 中華
- ◆ 卓話 新年度挨拶
出席、職分・会選、会報、親睦、雑誌、会増



羽田空港 撮影:田中龍太郎会員

司 会

岡部雄一郎 副幹事

点 鐘

田口健太郎 会長

斉 唱

「我等の生業」
ソングリーダー 星川 隆夫 会員

四つのテスト

北村 大輔 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

神奈川 R C 会長 宇都 章一 様
神奈川 R C 幹事 三橋 伸一 様

特別行事

◎神奈川 R C 表敬訪問



神奈川 R C 会長 宇都章一様、幹事 三橋伸一様

2024-2025年度 R I 会長 ステファニー・アーチック



第2590地区 ガバナー 長戸はるみ

会 長	田 口 健太郎	会 計	渡 辺 好 史
会長エレクト	馬 場 佳 子	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	西 山 潔	S A A	月 山 勇
副 会 長	河 野 明 光	副 S A A	網 野 雅 広
幹 事	角 野 弘 幸	副 S A A	加 野 亮 一
副 幹 事	岡 部 雄 一 郎	クラブ会報	玉 村 由 起

例会日 毎週金曜日 0:30~1:30 PM (第5金曜日6:00 PM)
例会場 崎陽軒本店
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局

〒220-0011
横浜市西区高島 2-6-38 岩井本社ビル 317A-B
TEL: 045-442-7131 FAX: 045-442-7978

創立記念日

昭和 51 年 5 月 29 日

会長報告

田口健太郎 会長

・金森会員のご尊父様ご逝去について

幹事報告

角野 弘幸 幹事

- ・例会終了後に7月度定例理事会を開催致します
- ・活動計画書原稿・校正依頼
- ・次週クラブ協議会を開催します
- ・岩井ビル駐車料金、半額について

委員会報告

◎ R財団委員会 金森 欣一 副委員長

・R財団年次寄付（Rレートは現在（7月より）\$1=161円）
会員一人当たり28,980円以上（ポリオ\$30含む）

◎ 米山奨学金委員会 小山 市康 委員長

・米山特別寄付 会員一人当たり20,000円以上（尚、普通寄付
5,000円はクラブ会費よりお支払い致します）

※ 雑誌委員会 中野 真理 委員長のご報告は次回掲載させて
頂きます。

出席報告

鴻 義久 委員

会員総数	49名	(29+20)名	
出席会員数	34名	(21+13)名	
出席率	80.96%		
ゲスト	2名	ビジター	0名
前回補正後	81.34%	前々回補正後	86.05%

スマイルボックス

加野 亮一 副SAA

神奈川RC 宇都亮一様 新年度おめでとうございます。本日は
表敬訪問にまいりました。田口会長、角野幹事、1年間宜しくお
願い致します。

神奈川RC 三橋伸一様 1年間お世話になります。宜しくお願
い致します。

田口健太郎君 宇都会長・三橋幹事ようこそおいで頂きました。

青柳 紀君 ヤット、梅雨に入った感じだね…。ご自愛下さい…
ね。

月山 勇君 今、梅雨でしたね……。そんなことは、“つゆ”知
らず……。です。

山本 登君 梅雨は終わった？

伊東英紀君 本日早退します。

山田正憲君 宇都会長、三橋幹事ようこそいらっしゃいました。
毎日ご苦労様です。

角野弘幸君 神奈川ロータリークラブ宇都会長、三橋幹事、よう
こそいらっしゃいました。1年間よろしくお願ひ致します。

西山 潔君 宇都会長、三橋幹事ようこそいらっしゃいました。
これからも宜しくお願ひ致します。

茂木知子さん 米山奨学生だった、モンゴル出身のゲレルさん
を覚えていらっしゃるでしょうか。お嬢さんが誕生した頃まで
は、連絡を取り合っていました。しばらく音信がありません
でした。偶然にFBでみかけ、連絡をとりました。ご主人の仕
事の関係で、アメリカ在住で、お子さんが2人いるそうです。

北村大輔君 神奈川ロータリークラブ会長宇都様、幹事三橋様
ようこそ、本日はごゆっくりなさってください。

加野亮一君 皆さんの所信表明楽しみです。岡部さん、司会頑
張ってください。

7月12日	13件	30,000円
本年度累計		85,000円
年度目標進捗状況		-4%

新年度挨拶

◆会計 渡辺 好史



昨年度に引き続き、本年度も会計を担当させていただきます渡
辺です。当クラブの収支状況に関しましては、何度かお話しさ
せていただいておりますので、皆様にもご理解いただいている
ところであろうかと思えます。クラブの運営はひとえに皆様か
らの会費および寄付（スマイル）によってまかなわれておりま
す。本年度を見通しますと昨年度において会費の増額をご承認
いただいたところではありますが、まだまだ余裕のあるクラブ
運営は難しいと思われまます。昨年度の決算、そして新年度の予
算もなかなか厳しい状況にあります。

そういった点で、個人的に考えているのは、会員増強に力を入
れる必要があるのではないか、思います。クラブ運営を楽にする
ために会員を増やす、ということではありません。何よりも
今後のクラブの継続的な繁栄という点から、一人でも多くの仲
間を増やしていければ素晴らしいです。ひいてはクラブの収
支状況も良くなると考えます。また年度末のご挨拶でもお話し
しましたが、ぜひ経費節減についての皆様のさまざまなアイデ
ア、ご意見をいただければと考えております。1年間どうぞよ
ろしくお願ひいたします。

◆職業奉仕委員会 委員長 北村 大輔



職業奉仕委員会、委員長を仰せつかりました北村です。副委員長には、渡邊 淳会員・委員には河野会員・秋山会員、そして新会員の松井麻律会員というメンバーでこの一年頑張っています。

今年度の会長指標は、活動の再検討・再定義をする一年となっております。まず職業奉仕とは一体何であるかを、委員会を開きもう一度再確認し、それを基に今後の職業奉仕活動のあり方や、何をすべきかを議論し内容をまとめたと考えております。

毎月第一例会では、ロータリーの基本理念の一つとなっております四つのテストの唱和を行って参ります。この四つのテストの頭文字をとれば「し・み・こ・み」となっています。職業奉仕の理念の実行に役立つものです。毎月一度、ご唱和いただきまして皆様頭にしっかり浸み込ませてください。

今年度の、職業奉仕クラブフォーラムの開催を、10月4日に予定しております。職業奉仕に関わる問題を取り上げ、その実施、推進について全会員で討論して進路を見出だそうとする会合ですので、皆様ご出席を宜しくお願いいたします。優良職場訪問は、11月22日金曜日「海上自衛隊横須賀基地訪問」の予定です。委員会を開きまして、詳細の確認等を行い皆様にお知らせを送らせて頂きます。沢山の会員の皆様にご参加頂きたいと思っております。

一年間、頑張りますので皆様どうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いを申し上げます。

◆社会奉仕委員会 委員長 清水 茂夫



■活動方針

田口会長の指針である「価値観とはなんなのか？」を意識し一年間活動して参ります。

◆活動計画

1. 花壇花植えプロジェクトの廃止に伴う他プロジェクトの検索。岸根公園での植樹事業の廃止に伴い、今後委員会として他に地域貢献に対する奉仕事業を模索して参ります。

2. 神奈川県民まつり

クラブとして区民まつりに参画する事の意義、目的等を委員会で十分な協議を行い、その上で参画の有無も含め検討してまいります。区民まつりはクラブにとって大事な事業の1つとなっております。意義のある事業として毎年参画出来るよう委員会メンバー、クラブメンバーと建設的な意見交換を行い、多くのメンバーが納得の行く委員会活動を行って参ります。

◇お願い、その他

会員皆様からのご意見・ご協力を宜しくお願いいたします。

◆国際奉仕委員会 委員長 友添 辰哉



国際奉仕とは、国際的なプロジェクトでのボランティア活動や、海外のパートナーと協同での活動を通して、平和と相互理解を推進することです。

当クラブの国際奉仕には20年来行っているスリランカへの井戸・トイレ寄贈プロジェクトがあります。ワンワールド・ワンピープル協会の鈴木会長が亡くなられ、協会との交流は途絶えています。前年度の矢野委員長が鈴木会長の後任の藤倉さんとの交流を続けてくださっております。

現在スリランカに鈴木会長の功績を称えて鈴木記念図書館が建設中です。今のところは当クラブの有志で寄付をして頂いております。内容としましては、図書館の壁面に国際ロータリー2590地区 神奈川県東ロータリークラブ50周年記念と記載した看板を設置する予定です。石碑には、スリランカの言語のシンハラ語・タミル語・英語・日本語で【この図書館は、神奈川県東ロータリークラブの設立50周年を記念して寄贈された資金援助によって完成しました。永年にわたりクラブのスリランカ支援活動を支えたワンワールド・ワンピープル協会の鈴木一男前会長を顕彰しその名をここに刻むものです】と書かれる予定となっております。

クラブとしても50周年の記念事業も兼ねて寄付を検討中です。

矢野会員が8月にスリランカへ訪問し鈴木記念図書館の視察に行くことになっております。また矢野会員は個人でも女子学校に顕微鏡10台寄贈して、今回現地でコンサートなども行う予定とのことです。

今後の国際奉仕についてですが、今までは区民まつりでの収益金が毎年50万円程度あり、その収益金を利用して活動を行ってききましたが、昨今は、区民まつりでの収益金が見込めない状況ですので、活動資金をどのように捻出するか、社会奉仕の清水委員長とも話し合っていきたいと思っております。

台湾の姉妹クラブ台北滬尾RCとの今後の交流についても、コロナの影響もあり少し疎遠になっておりますので、今年度の姉妹クラブ再締結については、委員会や理事会で話し合っていきたいと思っております。マレーシア ルーヤンRCとの今後の交流についても同様に考えていきたいと思っております。

昨年台北で開催されました日台ロータリー親善会議においてお世話になった桃園西門ロータリークラブの蔡さんが、今年2月23日に来日した際にクラブで歓迎会を行いました。秋頃に桃園西門ロータリークラブに訪問を予定しております。クラブの状況等確認の上、友好クラブを結ぶ方がいいのか検討致します。

****会員の皆様のご参加をお願いします****

2025年6月21～25日カナダのカルガリー国際大会への参加を計画しております。参加者を募集致しますのでお願いします。

皆さま、一年間ご協力の程よろしくお願ひいたします。

◆青少年奉仕委員会 委員長 植田 清司



本年度 青少年奉仕委員長を仰せ付かりました植田です。田口会長のもと本年度テーマであります『たかがロータリー されどロータリー』にもとづいて委員会の活動を遂行して参ります。

委員のメンバーには、副委員長に友添会員、委員には山本芳弘会員・西山会員・岡部会員の強力なメンバーで構成され大変光栄でございます。青少年の健全な精神の発達と育成に寄与すべく支援して行きたいと思っております。具体的には、神奈川区青少年少女ソフトボール大会への協賛、また40周年行事の一つとして継続している青少年を対象音楽としたダンス・音楽の祭典

『B-SKY FES 2024』への協力協賛をして行きたいと思っております。さらに、神奈川県民まつりを通して何か支援できる事を他の委員会と協力していきたいと思っております。また、いままで当クラブはインターアクトクラブを持っていませんでしたが、現在浅野高校との間で話が出ていまして、良い方向で進められればと思っております。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

◆SAA 月山 勇



■活動方針として

例会時のSAAの役割は、如何に充実したクラブであるか問われ、ビジターゲストが来られた時の接待や雰囲気そのままクラブの評価に繋がる責任ある会場監督であると考えます。会場の整備状況を点検し、例会が円滑に運営されるよう常に配慮しなければなりません。本年度、クラブテーマ「たかがロータリー されどロータリー」を元に信じて頼られる会員が心一つに信頼の絆が深まるよう例会運営に心掛けてまいります。

◆活動計画として

1. 例会

- (1) 席次表 … 毎月第1例会は、テーブルミーティング席次表に従い着席して頂きます。
(毎回、同一のメンバーとでなく幅広く交流を得る為) ビジター席も特定の席を用意します。
- (2) スマイルボックス … クラブ奉仕会計の原資であり、奉仕活動の支えとなっております。メンバーの近況報告はもとよりあらゆる機会を通してスマイルへの御協力をお願いします。又、スマイル活動報告も新会員に振る事(事前打診)も検討しております。(新会員の名前と顔を早く覚えてもらう事も含め)
- (3) 携帯電話と私語 … 例会中、携帯電話はマナーモードか電源をお切り願います。卓話を有意義なものとする為又、卓話者にも失礼となります。私語は謹むようお願い致します。
- (4) 食事 … 例会場の食事メニューについて会場側(崎陽軒)担当者と良く打合せを行いバラエティーに富んだメニューの提案を致します。

(5) 記念品 …… 誕生日祝はネーム入りのボールペンとし、結婚記念日祝はアロマディフューザー、そして入会祝は、クオカードとさせて頂きました。

2. テーブルミーティング

会長方針に従い、ミーティングテーマを設定し、例会では話せない意見を自由闊達に出るよう推し進めてまいります。尚、例会後のテーブルミーティングも検討対象と致します。正. 副マスターはミーティング内容を簡単に纏めSAAまで提出して下さい。

◆お願い・その他

1. テーブルミーティング …… 正. 副マスターを早期に決定し、お伝えしますので日程調整及び会場を早めに設定して下さい。そして第1回は会長指標に基き例会終了後の開催でお願い致します。テーマは「和 + 輪 + 奉仕=ロータリー」であります。
2. スマイルボックス …… 活動計画でも述べましたが、クラブ奉仕の大きな資金源であります。年間目標額は設定しておりますが前年度以上の浄財集めにご理解、ご協力の程お願い致します。

◆プログラム委員会 委員長 渡辺 好史



ロータリー活動の例会において、卓話は非常に大きな比重を占めております。卓話は会員に対して、有益な情報の提供、自己研鑽の一助となるものであり、また普段接することのできない様々な業種の方から話を聞くことにより、各会員の視野の広がりにもつながります。

選定に関しては、会長幹事の意向を踏まえつつ、会員皆様のご意見、ご紹介などもいただきながら、興味を持てる、喜ばれる卓話者選定を行っていきたくて考えております。

委員会のメンバーも石川会員、加藤会員、天野会員、馬場会員と経験豊かな諸先輩がいらっしゃいますので、ご協力をいただきながら、ぜひ会員皆様の推薦などいただければ幸いです。

- ・本年度会長の意向に添った卓話者の選定 特に公的機関の方、ロータリーについての学びとなる卓話者の選定
- ・会員が興味を持てる卓話者の選定

- ・現在の会員にいない業界の卓話者の選定
- ・その他会員からのご紹介による卓話者

ロータリーニュース

平和の力を広げるレバノンのクラブ

アンハル・コザヤさん(22)は、レバノンのほかの若い社会人たちと同じく、問題を抱えたこの国を逃れようとしていました。今レバノンが抱えている問題は、戦争ではなく、経済危機によって国内にはびこる貧困や社会不安、公共サービスの崩壊です。しかし、コザヤさんは思いとどまりました。

「正直、私がレバノンに残った理由はロータリーです」とコザヤさん。「ロータリーがあったから、意欲と勇気を持ちつづけ、祖国のためにもっと貢献したいと思いつづけることができたのです。そうでなければ、とっくに国外に逃れていたでしょうし、戻ろうともしなかったでしょう」

ベイルートの英国大使館で働くコザヤさんは、ベイルート・パックス・ポテンティア・ロータリークラブの現会長です(「パックス・ポテンティア」はラテン語で「平和の力」の意味)。設立1年のこのクラブは、ロータリー財団グローバル補助金によるプロジェクトから生まれ、平和の構築に焦点を当てています。もう一つの特徴は、会員17人の平均年齢が23歳であること。レバノンを去る人が一番多い世代です。

銀行業の中心地だったレバノンはかつて、中東のスイスと言われていました。しかし、ここ50年ほどは人口の国外流出が続いています。1975~1990年の内戦とともに始まった人口流出は、2019年以降の金融危機でさらに拍車がかかりました。この金融危機は、3桁のインフレ率をもたらし、銀行を破綻させ、数百万人を貧困に追いやりました。

レバノン国内のほかのロータリークラブも奉仕活動を行う中、この新しいクラブは、平和構築のフレームワークを通じて活動をさらに前進させています。若い会員たちは、平和が根づくための土台となる制度、態度、条件を培うアプローチである「積極的平和」の原則を強く信じています。

例会は、オンラインまたは市内のシェアオフィスで、基本的に毎週行います。クラブが主催した初の公共イベントは、平和の触媒としての若者に関する国際会議で、さまざまなプロジェクトのアイデアが生み出されました。

レバノンが抱える問題は経済危機だけではなくありません。同国での内戦の後、30年以上にわたり、宗派の壁が国民を深く分断しています。政治的な対立が絶えず、認識されているだけでも18の宗派が権力を争っています。隣国からの干渉もほぼ常態化しています。

こうした問題は積極的平和に照らして分析する必要がある、とコザヤさんは言います。「平和に取り組まずに環境について語ることはできませんし、平和の構築を視野に入れずに女性の権利や寛容、人権、地域社会の経済発展について語ることはできません」

クラブが実施したあるプロジェクトでは、性別と関係する暴力を体験した女性・女兒を支援する団体「Maryam and Martha Community」を会員が訪問した後、この団体のために寄付金と寄贈物資（食料、衛生用品、衣服など）を集めました。

2月には平和構築と演劇の関係に関するワークショップを主催。ほかにも、平和会議、インクルージョンと多様性をテーマとするファッションショー、平和構築に焦点を当てた奨学金などを計画しています。さらに、高校生へのメンタリングを行いたいと考えています。

このクラブが誕生したのも、先輩ロータリアンたちからのメンタリングのおかげでした。ベイルート・コスモポリタン・ロータリークラブ会員のモナ・ジャルディさんとジョージ・ベイルーティさんがグローバル補助金を申請し、地元の若者を対象に2021年に実施した平和構築研修がきっかけとなったのです。この研修は、ロータリー平和フェローであるパトリア・シェーフアーさん率いる教育・スキル研修プログラム、「NewGen Peacebuilders」を通じて行いました。

「レバノンは多部門で政治色が非常に強い国。若い世代が必要としているのは、親や周囲の人たちと違う意見を表明できる場です」とジャルディさん。「研修で扱うトピックは、学生が自分たちで選びました。不安定なインターネット接続や電気の供給、燃料の不足など、この国には多くの問題がありますが、学生たちの熱意が途切れることはありません」

ジャルディさんは、コザヤさんをはじめとする研修の修了生たちに、ロータリークラブの結成を勧めました。関心を持った学生や若い社会人たちは、ベイルートの街が見下ろせるジャルディさんのアパートに週末に集まり、クラブ設立に向けて準備しました。

もう一人の創立会員であるバヤン・ファキーさん（21）は、国際政治学の修士号を取得するためにベルギーに留学中でしたが、クラブのオンラインイベントには必ず参加しました。「私たちは政策をつくる立場にはありません。周囲の人や地域社会、世界に対し、具体的な視点から平和の理念を広めようとしています」とファキーさんは言います。

もう一人の会員、エリーズ・コーバンさん（31）にとって、

このクラブは、芸術への関心と平和構築への熱意を組み合わせることのできる場所です。人権を扱う非営利団体で働くコーバンさんは、視覚芸術、建築、社会学の分野での経験があります。

内戦での体験について父親から何度か聞いていたコーバンさんは、レバノンの歴史についての集合的記憶を育むために芸術家が果たす役割が重要だと考えています。コーバンさんはこう言います。「歴史の本には、第二次世界大戦までしか書かれていません。内戦について書かれていないのは、さまざまな観点の違いがあるからです。芸術家である私たちは、こうした出来事に集合的記憶を与える責任があります」

未来への共通のビジョンも大切です。「ロータリアンがリーダーシップを発揮して、それぞれの地域に光をもたらせると思う」とコザヤさん。「ベイルートは多くの暴力を経験してきましたが、不死鳥のように何度も灰からよみがえってきました。私たちはロータリーでの活動を通じて、平和に向けて取り組むのが私たちの義務だというメッセージをレバノン国民に広めています」



積極的平和の原則を強く信じるベイルート・パックス・ポテンティア・ロータリークラブの会員たち。

『Rotary』誌2024年5月号に掲載

次回〈7月26日〉の予定

新年度挨拶

公共イメージ、ラーニング、R財団、米山、戦略

例会4回

6月度出席報告

名誉会員 出席率算出除外会員

会 員	メイクアップ	ホームクラブ	会 員	メイクアップ	ホームクラブ	会 員	メイクアップ	ホームクラブ	会 員	メイクアップ	ホームクラブ
青柳 紀	100	100	金森 欣一	125	100	角田 伯雄	25	25	山本 芳弘	150	100
秋山 怜史	0	0	加野 亮一	125	75	友添 辰哉	100	75	吉田 隆男	100	100
天野 公史	125	100	河邊 拓巳	50	50	中野 真理	75	75	吉橋佐千男	0	0
網野 雅広	100	100	北村 大輔	100	50	長野 毅	0	0	渡邊 淳	100	75
飯田 泰之	0	0	河野 明光	25	25	西山 潔	125	75	渡辺 好史	150	100
池田 広樹	150	100	小山 市康	125	75	馬場 佳子	200	75	富居 利貞	0	0
石川 正三	25	25	清水 茂夫	175	100	古澤 一憲	150	100			
伊東 英紀	125	100	白鳥 厚夫	150	100	星川 隆夫	100	75			
植田 清司	150	100	須永 久一	0	0	松井 麻律	125	100			
海老名 毅	50	50	角野 弘幸	200	100	茂木 知子	50	50			
鴻 義久	50	50	田口健太郎	150	100	森永 健	100	25			
大橋 秀行	0	0	田中龍太郎	175	100	矢野 修二	50	25			
岡部雄一郎	100	75	田邊 正彦	25	25	山崎 善也	75	75			
尾身 康彦	75	50	玉村 由起	100	50	山田 正憲	225	75			
加藤 仁昭	150	100	月山 勇	150	100	山本 登	100	50			
月平均 87.27%											